

目次

はじめに 1
目次 2~3
この本の使い方とコースづくりの
アドバイス 4~6
京都で行楽シーズン、タクシー利用で
も注意したい時節 7

参照地図

京都市広域図.....	8~9	■洛北 一乗寺・修学院.....	67
白地図.....	10~11	宝ヶ池・岩倉・大原・比叡山...	72
◇◇◇◇エリア地図◇◇◇◇		鞍馬・貴船.....	8
■洛中		大徳寺・上賀茂・鷹峯.....	80
東寺・京都駅・四条.....	13	■洛西	
御所・西陣.....	28	北野天満宮・金閣寺・御室	87
■洛東		嵐山・嵯峨野 高雄・松尾・苔寺	101
清水寺・東福寺.....	39	■洛南	
平安神宮・哲学の道.....	57	山科.....	9
		伏見・醍醐・小野・宇治...	114
		■西山・長岡・山崎.....	9
		■郊外	
		南部郊外.....	132

【洛中】

東寺・京都駅・四条エリア 12~26

- 東寺(教王護国寺) ●西本願寺 ●京都駅ビル
- 京都タワー ●京都鉄道博物館 ●京都水族館
- 東本願寺 ●渉成園(枳殻邸)
- 角屋もてなしの文化美術館
- 壬生寺 ●壬生新選組屯所旧跡(八木家邸・旧前川邸)
- 二条城 ●神泉苑 ●二条陣屋 ●錦天満宮
- 本能寺 ●高瀬川一之船入
- ◎烏丸~河原町周辺繁華街エリア
- 六角堂(頂法寺) ●京都府京都文化博物館
- 京都万華鏡ミュージアム
- 京都国際マンガミュージアム

御所・西陣エリア 27~37

- 京都御苑【京都御所 京都仙洞御所 京都迎賓館】
- 新島旧邸 ●梨木神社 ●蘆山寺
- 下鴨神社(相生社 河合神社 言社) ●相国寺
- 相国寺承天閣美術館 ●同志社大学 ●宝鏡寺
- 茶道資料館 ●妙顕寺(妙顯寺) ●妙覚寺
- 本法寺 ●妙蓮寺

【洛東】

清水寺・東福寺エリア 38~55

- 東福寺 □主な塔頭 ●泉涌寺 □主な塔頭
- 三十三間堂(蓮華王院) ●京都国立博物館
- 養源院 ●法住寺 ●智積院 ●豊国神社 ●方広寺
- 清水寺 ●地主神社 ●八坂の塔(法観寺)
- 八坂庚申堂(金剛寺) ●六波羅蜜寺 ●六道珍皇寺
- 安井金比羅宮 ●建仁寺 ●ギオンコーナー
- 漢検漢字博物館・図書館(漢字ミュージアム)

- 幕末維新ミュージアム「霊山歴史館」
- 京都霊山護国神社 ●高台寺 ●八坂神社 ◎祇園祭
- 円山公園 ●長楽寺 ●知恩院 ●青蓮院
- 将軍塚青龍殿(大日堂)

平安神宮・哲学の道エリア 56~65

- 平安神宮 ●京都国立近代美術館 ●京都市京セラ美術館
- みやこめっせ(京都市勧業館) ●京都市動物園
- 無鄰菴 ●琵琶湖疏水と蹴上インクライン
- 琵琶湖疏水記念館
- 南禅寺 □主な塔頭 ●永観堂(禅林寺)
- 金戒光明寺(黒谷さん) ●真如堂(真正極楽寺)
- 哲学の道 ●安楽寺 ●法然院 ●銀閣寺(慈照寺)
- 白沙村荘(橋本関雪記念館)

【洛北】

一乗寺・修学院エリア 66~70

- 詩仙堂 ●金福寺 ●狸谷山不動院 ●圓光寺
- 曼殊院 ●修学院離宮 ●蓮華寺

宝ヶ池・岩倉・大原・比叡山・鞍馬・貴船エリア 71~78

- 宝ヶ池・岩倉.....
 71 |
- 実相院 ●岩倉具視幽棲旧宅・対岳文庫
 - 宝ヶ池 ●円通寺
 - 大原.....
 73 |
- 三千院 □三千院近くの寺
 - 寂光院 ◎大原女まつり
 - 比叡山.....
 76 |
- 延暦寺 ●ガーデンミュージアム比叡
 - 鞍馬・貴船.....
 77 |
- 鞍馬寺 ●貴船神社

大徳寺・上賀茂・鷹峯エリア 79~84

- 上賀茂神社 ●大徳寺 □主な塔頭
- 今宮神社 ●光悦寺 ●源光庵 ●常照寺 ●正伝寺
- 神光院

【洛西】

北野天満宮・金閣寺・御室エリア 85~97

- 北野天満宮 ◎お土居 ●平野神社
- 大報恩寺(千本釈迦堂) ●引接寺(千本ゑんま堂)
- 金閣寺(鹿苑寺) ◎北山文化と東山文化
- 京都府立堂本印象美術館
- 立命館大学国際平和ミュージアム ●等持院
- 龍安寺 ●仁和寺
- 妙心寺 □主な塔頭 ●法金剛院
- 東映大秦映画村 ●広隆寺 ●蚕の社

嵐山・嵯峨野・高雄・松尾・苔寺エリア 98~112

- 嵐山・嵯峨野.....
 98 |
- 車折神社 ●鹿王院 ●嵐山
 - 天龍寺 □主な塔頭 ●野宮神社
 - 大河内山荘 ◎トロッコ列車と保津川の渓谷美を楽しむ
 - ジオラマ京都JAPAN ●常寂光寺 ●落柿舎
 - 二尊院 ●滝口寺 ●祇王寺 ●化野念仏寺
 - 愛宕念仏寺
 - 清涼寺(嵯峨釈迦堂) □清涼寺近くの寺
 - 大覚寺 ●嵐山モンキーパークいわたやま
 - 法輪寺(嵯峨虚空蔵)
 - 高雄.....
 108 |
- 神護寺 ●西明寺 ●高山寺
 - 松尾・苔寺.....
 110 |
- 梅宮大社 ●松尾大社 ●鈴虫寺(華厳寺)
 - 苔寺(西芳寺) ●地藏院(竹の寺) ●桂離宮

【洛南】

伏見・山科・醍醐・小野・宇治エリア 113~125

- 伏見(伏見稲荷、伏見桃山).....
 113 |
- 伏見稲荷大社 ●石峰寺 ●御香宮 ●寺田屋 ●城南宮
 - 山科.....
 116 |
- 日向大神宮 ●毘沙門堂 ●山科疏水(琵琶湖疏水)
 - 大石神社 ●清水焼団地
 - 醍醐・小野.....
 119 |
- 勧修寺 ●隨心院 ●醍醐寺 ◎醍醐の花見
 - 法界寺(日野薬師)

- 宇治.....
 122 |
- 萬福寺 ◎普茶料理 ●三室戸寺 ●宇治上神社
 - 平等院 ●宇治市源氏物語ミュージアム

■西山 126~127

- 正法寺(洛西) ●大原野神社 ●勝持寺(花の寺)
- 十輪寺(業平寺) ●善峯寺

■長岡・大山崎 128~130

- 楊谷寺(柳谷観音) ●長岡天満宮 ●光明寺
- 乙訓寺 ●アサヒグループ大山崎山荘美術館

南部郊外エリア

131~135

- 石清水八幡宮 ●松花堂庭園・美術館 ●浄瑠璃寺
- 寿宝寺 ●観音寺(普賢寺大御堂) ●酬恩庵一休寺

美術館・博物館

136~139

- 風俗博物館 ●島津製作所 創業記念資料館
- 京都市歴史資料館 ●西陣織会館 ●楽美術館
- 京都市平安京創生館 ●京都市考古資料館
- 河井寛次郎記念館 ●並河靖之七宝記念館
- 京都大学総合博物館 ●泉屋博物館
- 高麗美術館 ●京都府立植物園
- 嵯峨嵐山文華館 ●月桂冠大倉記念館
- 京都市青少年科学センター

パワースポット

140~141

- 御金神社 ●白峯神宮 ●晴明神社 ●首途八幡宮
- 護王神社

伝統的建造物群保存地区

142~143

- 産寧坂伝統的建造物群保存地区
- 祇園新橋伝統的建造物群保存地区
- 上賀茂伝統的建造物群保存地区
- 嵯峨鳥居本伝統的建造物群保存地区
- 【早朝おすすめスポット】.....
 144~145 |

社寺文化施設一覧 146~155

タクシー自主研修 ワークシート(行程計画) 156~157

タクシー運転手さんが選ぶ 京都名所BEST10 158~159

京都人気観光スポットタクシー所要分 160

奥付 161

この本の使い方とコースづくりのアドバイス

コース作成

ステップ1：京都の土地勘をつかんでみよう

はじめに8～9ページ京都の市広域図を見てみましょう。京都市の面積は約828km²。東京都部(東京23区)の面積約628 km²と比較すると、かなり広いことが分かります。

しかし、観光地として考えると、南北約11km(伏見稲荷大社から上賀茂神社)、東西約12km(銀閣寺から嵐山・渡月橋)、11×12の約132 km²という狭いエリアに、多くの観光スポットが集まった、コンパクトな街であることにも気が付くでしょう。

勿論このエリア外にも観光地は多く、世界文化遺産の高山寺・醍醐寺・比叡山延暦寺・宇治平等院のほか、貴船・鞍馬・大原など人気スポットもエリア外になります。

見学候補地を挙げる際には、エリアの内と外を考慮してみてください。

ステップ2：見学時間の設定と訪問地数の目安

起点(宿泊地・最寄駅など)から出発して、見学巡りして帰るまでの予定時間を確認してください。見学の仕方ですが、「見学時間－(マイナス)1」、例えば6時間コースでは、6時間－1(ランチタイム)＝5ヶ所(または6ヶ所)が見学地の目安数となります。折角の京都、たくさん見学したいとは思いますが、余裕を持ったコースづくりを心がけましょう。

ステップ3：訪問先を選びましょう

「どこを巡るのか」というコース作成は、京都について下調べをし、グループで話し合い、訪問地を決めるという、生徒さんにとって貴重な体験になります。

本書の「各エリアのスポットガイド」「ご利益スポット」「博物館・美術館」等では豊富な観光地の見所を分かりやすく紹介していますし、経験豊かなタクシードライバーさんのお声をまとめたアンケート「タクシー運転手さんが選ぶ京都名所BEST10」(158～159ページ)も参考になるでしょう。ご参加の皆さんで大いに話し合ってください。

一つのテーマでは、見飽きてしまうこともあるでしょう。古今人気の観光スポット、巨大な・珍しい建造物、名立たる庭園、歴史的な・評判な仏像・絵画、御利益授かる神社等、出発地では見られない、体験できないアミューズメントや体験施設などバラエティーに富んだ訪問地を選びましょう。

はじめはエリアに捕らわれすぎず、行きたい訪問地を選んで、第一次案を作ってみましょう。

凡例

真言宗総本山、平安京の遺構の一つ
密教美術の宝庫

東寺(教王護国寺)

世界遺産 13A/B5 152

地図頁

社寺文化
施設一覧頁

本書のスポット名には、
地図索引・拝観情報頁を
並記しています

ステップ4：地図を使って訪問順序を考えてみよう

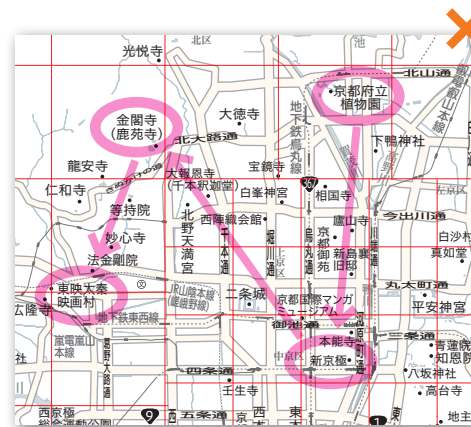


訪問地第一次案が出来ましたら、10～11ページの白地図に○印を付けてみましょう。地図上にない訪問地は、146ページからの社寺文化施設一覧や各エリア地図を参考にして、地図に書き込んでみてください。

つぎに訪問の順番を考えて、鉛筆線で結んでみましょう。

遠くの訪問地から始めて、段々と終点(宿泊地など)に近づくようにするのが基本です。渋滞等で遅れたり、逆にスムーズに進行できたりした時など、見学スポットの加減もできます。

また、京都の中心部は縦横(東西・南北)がはっきりした碁盤の目のため、斜め移動ができません。結んだ線がN字型やZ字型になっていると、時間がかかって非効率です。



スポットを結ぶ線がN字型のため、移動経路に無駄があります。
順番を変えてみましょう。

きれいに結べたら、移動時間を考えてみましょう。160ページの「京都人気観光スポットタクシー所要分」と白地図ページのマス目(1マス5分)が参考になります。

さらに見学地滞在時間を加味して156～157ページの「タクシー自主研修 ワークシート」を埋めていくと、タイムテーブルの出来上がり。タクシー研修時間に合わなかった場合は、訪問地数を加減してみたり、別の訪問地を選び直したり、また洛北から洛南へ・洛東から洛西へなどのエリア間移動を見直したりして、調整していきましょう。拝観・入館等は、最終入場が16時くらいのお寺や施設が多いので注意してください。

充実した見学やグループ(班別)研修を行うには、しっかりとしたコース計画が必要です。車のメリットを活かした効率のよい移動を考えましょう。また、見学場所だけでなく、そこまでの乗車所要分、ランチ時間、お土産購入時間なども組み込んで、その季節ならではの京都巡りを充実させましょう。

京都リポーターの方々には、京都中心部から離れた郊外のおススメスポットも紹介しています。131ページ以降を参照して下さい。



斜め移動の少ないコースになりました。
156～157pのワークシートに書き込んでみましょう。

※市内中心部は、道が混み合うため、1マスが小さくなっています



山科の大型駐車場

P 京都市山科駅前駐車場ラクト山科ショッピングセンター (RACTO-B) 地下2F・3F
170円/30分 5時~25時 264台 ☎075-583-4010



暦15年(796)のことである。たびたびの火災で、伽藍は本坊、宸殿、山門、勅使門を残してすべて焼失した。昭和46年(1971)、本殿金堂、多宝塔、転法輪堂などが鉄筋コンクリート造で再建された。本殿金堂前に広がる石畳の**金剛床**は宇宙のエネルギーを貰えるパワースポットとして人気がある。

木造毘沙門天立像(国宝)は、鑑禎が本尊として祀った像といわれている。そのほか、**吉祥天・善膩師童子像**、鞍馬寺経塚遺物など寺宝も豊富である。境内の「霊宝殿」(鞍馬山博物館)の1階は、山内の動植物、鉱物などを展示する自然科学博物館展示室、2階は寺宝展覧室と與謝野寛・晶子の遺品を展示する與謝野記念室、3階は木造毘沙門天立像などの仏像奉安室がある。鞍馬山では、「義経公供養塔」、「息つぎの水」、「背比べ石」、「義経堂」など牛若丸ゆかりの遺跡も多く見られる。

古来より水の神さま

貴船神社

8A2 147



貴船神社本宮駐車場 800円/120分
10台
貴船神社奥宮駐車場 800円/120分
15台

貴船川のたもとに建っているこの神社の縁起は、千五百年以上も前に遡ると伝えられる。水の神様として古代から信仰を集めている。平安時代には、和泉式部は夫の愛を取り戻すためここへ詣で

たいい、源氏物語に登場する宇治の橋姫は、丑の刻詣をして妬ましい男女を呪ったという。

社名・きふねの表記については、古くは「黄船」・「木船」・「気生根」・「木生根」・「貴布祢」・「貴船」などの表記があった。賀茂別雷神社(上賀茂神社)の摂社とされていたが、明治新政府のもとで貴布祢社が勅祭社となり、明治4年(1871)官幣中社に列せられたことによって、上賀茂社からの独立が果たされ、現在に至るという。

道路が狭く、本宮前後の狭い道沿いには鮎の川床料理を出す料理屋が軒を連ね、夏(避暑)・秋(紅葉)のシーズン時には人、車で混雑する。

本宮より500m上流の奥宮が元々の鎮座地で、永承元年(1046)貴船川の氾濫で流出し、天喜3年(1055)現在地に移築されたという。

結社は、本宮の北約300m辺りに鎮座する末社で、朱塗りの鳥居の奥に拝所・社殿が並ぶ。結社はムスビノヤシロとも読めることから、境内にある和泉式部の歌碑と共に、縁結びの神として参詣する若人、特に女性が多いという。本宮と奥宮の中程にあることから中宮、恋の宮ともいう。

両側に朱塗りの燈籠が並ぶ参道の石段を登った上に神門があり、狭い**本宮**境内に入る。境内左手には拝殿が、その背後、透塀に囲まれた中に本殿が鎮座する。本殿と拝殿が生い繁る古木の影に建ち、何やら神秘的な空気を醸し出している。拝殿には、狩野探幽筆と伝える三十六歌仙の偏額が掛けられている。

境内の霊泉に浮かべると水の霊力によって文字が浮かんで見えてくるという「**水占みくじ**」が、若者に人気だ。



洛北 大徳寺・上賀茂・鷹峯エリア

豊臣秀吉の築いた土塁「御土居」により洛中洛外が分けられ、ここはちょうど北の境である。代表的な出入り口のひとつ長坂口(清蔵口)は鷹峯にあり、若狭への街道が続く。京都の風葬地のひとつだった紫野も含まれ、市中心部とは異なる静謐な雰囲気味が漂う。車の場合、交通はスムーズであり、金閣寺エリアへのアクセスがとても良い。

神秘的で清浄な雰囲気

上賀茂神社

世界遺産

80C1 147

上賀茂神社駐車場利用(P80)

賀茂別雷神社が正式の名前である。この神社の縁起も「古事記」の世界だ。神代の昔、本殿の北北西にある神山上に賀茂別雷神が降臨したのがはじまりだという。欽明天皇のころ(6世紀)には、祭礼が行われていたという記録があるし、天武天皇の御代(677)には、社殿が造営されている。

平安遷都後、京の王城を護る神のいますところとして、伊勢神宮に次ぐ崇敬を得、その後も、京の氏神として農事産業の守護神として人々の信仰を集めてきた。今は厄除開運・方除けの神として人気がある。弘仁元年(810)以来、歴代皇女が斎王を務めた。

一の鳥居から長い参道の先に二の鳥居が立ち境内に入る。正面に橋殿(舞殿)、細殿、土舎の3殿舎が建つ。御手洗川に架かる樟橋あるいは御物忌川に架かる玉橋を渡ると正面に朱塗りの楼門が建ち、その中、緩い石段を上った先に本殿等が



鳥相撲は立砂び前で奉納される

鎮座する神域へ入る**中門**(四脚門・檜皮葺)が建つ。中門内の最奥に並ぶ2棟の社殿は、右が本殿、左が権殿だが、中門との間に建つ透廊・祝詞舎などの殿舎のため拝観不能だ(撮影禁止)。

昔、社殿は、21年毎に建て替えられた。長元9年(1036)から、文久3年(1863)まで、32度の造営が行われた。現在の社殿は、**本殿**が非常の際に神儀を遷す御殿である**権殿**(ともに国宝)が文久3年(1863)、その他の社殿34棟は、寛永5年(1628)造営されたものが多いという。本殿は三間社二面の流造、屋根は檜皮葺とし、平安時代以来の古制を今によく伝えている。

現在も、この同じ土地に広大な社域を有し、多くの参詣者に支えられている。年中行事も豊富で、なかでも5月5日の競馬会神事(平安末期より続く、馬の競争によって豊作を占う行事)や、鳥相撲(9月9日、子供たち20人に相撲をとらせて神様に供える行事)や葵祭(5月15日に平安時代の風俗絵巻をくりひろげる行事)は名高い。



楼門



地図内の大型駐車場

上賀茂神社駐車場 200円/30分(繁忙期は1回1000円) 6時~22時 170台

京都府立植物園駐車場 300円/60分 9時~17時 150台

数多くの塔頭をもつ大寺

大徳寺 80B2 151

大徳寺駐車場 500円/120分、以降100円/30分 24時間可 40台

京都を訪れる目的にこの寺を挙げる人も多い。この寺の創立は大燈国師(宗峰妙超)が、正和4年(1315)に小院を建てたのにはじまり、建武元年(1334)には五山の上位に列せられ、寺域は広がっていった。

桃山時代には織田信長や豊臣秀吉の庇護も厚く、天正10年(1582)に秀吉はここで信長の葬儀を行っている。秀吉はまた、天正13年(1585)に大茶湯会を催しており、大名たちも競って境内に塔頭を建てたりしたのだ。しかし、幕末から

明治にかけて廃仏毀釈運動が起り、大徳寺の諸塔頭も壊されたが記念の茶の湯の流行とともに、観光に訪れる人は多くなっている。

広大な寺域に入る道はいくつもあるが、総門から入るとすぐに顕著な桃山様式を見せる装飾の勅使門がある。切妻造、檜皮葺、四脚門である。

三門(内部は非公開)は、16世紀のはじめ、初層のみが出来上っていたが、天正17年(1589)に千利休が施主となって大修理を行い、上層をつくりあげた。入母屋造、本瓦葺だが、建築の時期のズレから初層と重層との間に微妙な様式のちがいを見ることもできる。上層(金毛閣)には釈迦如来像(応永11年・1404)や羅漢像があり、天井には長谷川等伯の描いた龍の画がある。この天井は鏡天井といい、天井一面に板を張ったものである。禅宗建築の特色の一つで、そこに画が描かれていることが多い。ここには千利休が自



三門

像を置いたことから、秀吉の怒りを買い、ついに自刃するに至った話がまつわっている。

仏殿は徹翁和尚の創建と伝えられ、享徳年間(1452~54)に焼失。再建後、再び応仁の乱の戦火をうけた。現在の建物は文明年間(1469~87)の再建である。内部には、釈迦如来像が安置され、天井には天人などの画が描かれている。重層、入母屋造。

法堂は寛永13年(1636)の再建で、重層、入母屋造、本瓦葺の堂々たる大きな建物である。天井は鏡天井で、狩野探幽筆の雲龍図が描かれている。

方丈(国宝)も寛永13年の再建。単層、入母屋造、今は檼瓦葺だが、元は檜皮葺だったのだろう。襖絵は探幽の筆と伝えられるものが多い。方丈に江戸時代初期を代表する枯山水の二つの庭がある。大きな岩と盛りあげられた白砂を組み合わせて、椿の刈り込みを配した南庭と、比叡山を借景にした東庭がある。東庭は小堀遠州の作といわれる。方丈庭園は国指定特別名勝。

唐門(国宝)は、秀吉が造営した大邸宅、聚楽第の遺構を移したものとして有名で、切妻造、檜皮葺の四脚門である。桃山の三唐門と呼ばれ、西本願寺、豊国神社とならび称されている豪華絢爛たる建物である。その豪華絢爛さは何よりも門の前後にある、軒唐破風の彫刻の見事さにある。雲や波や海馬、虎、獅子、麒麟、鳳凰、孔雀、鶴、小鳥、仙人、天人、竹、椿、松、牡丹、杜若などが彫られていて実に壮観である。

国宝を含む数々の寺宝は10月上旬日曜日の曝涼展で拝観できる。

本坊の北の方にある塔頭・真珠庵(特別公開あり)

り)は、一休和尚を開祖として創建。方丈には一休和尚像が安置され、曾我蛇足と長谷川等伯の襖絵がある。庭園の「七五三の庭」は国指定名勝で桃山時代の茶人・村田珠光作と伝えられる。

そのほか、秀吉遺愛のわびすけ椿の名木を有する総見院(特別公開あり)や、金森宗和作の庭がある通徳院(書院造)など、大徳寺には数十の塔頭がある。実に数多くの寺宝を有した美術史の上からも重要なお寺である。

口大徳寺の主な塔頭

大仙院(P151)は、永正6年(1509)の創建。大聖国師作という書院庭園(国指定特別名勝)は、枯山水で鶴島と亀島の間に蓬萊山があり、そこから滝が流れ落ち、石橋の下と透渡殿の下をくぐり大河となって、方丈南側の大海へ流れていくさまが表現されている。方丈は、龍源院とならんで我々国最古の方丈建築といわれ、相阿弥の瀟湘八景、狩野元信の花鳥園などの屏風絵がある。

高桐院(P148)は、慶長6年(1601)建立。千利休の邸宅を移築したという書院、黒壁の茶室・松向軒がある。客殿の西にある庭は細川家代々の墓所となっており、そこに立っている石燈籠が、細川忠興(三斎)とガラシャ夫人(明智光秀の娘)の墓塔となっている。楓が生い茂る参道は、秋には真っ赤なトンネルのようだ。拝観休止中。

龍源院(P155)は、文亀2年(1502)建立。本堂は室町時代でも有数の古い方丈建築。方丈の襖絵は、周文の弟子、等春の筆。鎌倉時代の釈迦如来坐像もある。方丈を中心として、南庭、北庭、その他いくつかの味わい深い庭がある。南庭の方丈前庭は「一枝垣」と呼ばれ、白砂と苔と石組を配した蓬萊山形式の枯山水庭園。方丈の東にある東滴



高桐院



天柱をたてて区切られている。

中央に安置されているのが、**本尊阿弥陀如来坐像**（国宝）である。丈六、寄木造、漆箔。平等院の阿弥陀像を連想させる、ゆったりと落着いた藤原仏である。四枚の蓮弁の台座の上に座っている。光背は火焰文様をなし、左右に**飛天**が一体ずつ配されている。その衣の裾が火焰文様をつくっているのである。内陣の天井は格天井で、その間に宝相華の文様が描かれている。その天井から天蓋が吊されている。天蓋は木造、八つの弁からなる宝相華の形をしている。中央の小円は銅鏡である。

そして、天井の内側の壁には飛天が描かれている。こういう漆喰壁に描かれた壁画は法隆寺の他にはここより例がない。法隆寺の飛天に比べると、太い眉や厚い口唇で、頬には隈取りをつけて柔和な顔つきをしている。おそらく鎌倉時代に描かれたものであろうか、藤原時代の面影を残している。内陣の柱にも極彩色の画が描かれていて、それらはすでにかなり剥落しているが、曼荼羅に登場する諸像を、各柱の四面四段に並べて描かれている。堂内は、大きな阿弥陀本尊を中心に静かで、あたかも浄土世界に足を踏み入れたような錯覚をおぼえる。お寺の人が阿弥陀像や壁画などを懐中電灯で照らしながら丁寧な説明をしてくれることもある。

定朝風の阿弥陀様といい、浄瑠璃寺を思い出す化粧天井といい今までこの建物は、平安後期の作品といわれてきたが、先年、承久の乱（承久3年・1221）で以前の阿弥陀堂が焼けたのち、嘉禄2年（1226）に造営されたという記録が発見された。

現在の本堂である**薬師堂**は、明治37年（1904）、奈良・伝灯寺の灌頂堂を移築したものであり、室町時代の建物である。この堂には、藤原時代の作と伝

える素木の檀造・薬師如来立像が秘仏として安置されている。普段は、内部は安産や授乳祈願の赤ちゃんのよだれかけがびっしりと奉納されている。

ひなびた奈良街道沿いにひっそりと姿ゆかしく建っている。

中国・明朝様式の伽藍配置

萬福寺

114C3 154



萬福寺大駐車場（黄檗市民プール裏）

600円/90分、以降200円/30分 9時～16時半 60台

承応3年（1654）、隠元禪師は日本からの招きによって、多くの弟子とともに来日した。後水尾法皇や徳川四代將軍家綱の力添えを得てこの地に、かつて隠元のいた中国・黄檗山を模して、黄檗山萬福寺を寛文元年（1661）に開山した。明治9年（1876）、臨済宗から一宗として独立、「黄檗宗」を公称、日本三禪宗（臨済・曹洞・黄檗）の一つである。建物は中国・明朝風で、境内に足を踏み入れると、あたかも中国にきたような心持ちになる。

江戸時代といえば鎖国の時代だが、こうして隠元禪師をはじめ多くの僧や仏師、衣師や靴師などが日本にやって来たことは、思えば不思議なことである。しかし、このことが江戸時代における中国文化の移入に果たした意味は大きい。書道では黄檗流がもたらされたり、また文人画の発展にも貢献している。

本堂（大雄宝殿）に安置されている十八羅漢像をはじめ、天王殿の弥勒像、韋馱天像などは、



本堂（大雄宝殿）

天王殿の弥勒像



隠元禪師に随行してきた中国人仏師・范道生の作である。いかにも明代の彫刻らしい彫りで、日本にこのような彫刻があるのは、異様な感じさえる。

建物を聯や額で飾るものも中国の慣わしである。萬福寺にもたくさんの額と聯があり、それをひとつひとつ眺めて歩くのもおもしろい。昭和45年（1970）、諸堂の大修理がなされ、昭和48年（1973）、文華殿が開館し多くの黄檗宗の資料が収蔵・展示されている。

令和6年（2024）には**大雄宝殿**と**天王殿**、**法堂**が日本と中国の仏教・建築を合わせた貴重な建造物として国宝に指定されている。

この黄檗山の住持は、二十一代目までずっと中国僧であった。そのため、お経の読み方も中国式だったという。二代・木庵禪師の弟子鉄眼禪師は、17年の長い年月をかけて「**一切経**」の版木をつくった。これは、56,229枚現存し、**塔頭宝蔵院**（P154）の収蔵庫に収められている。有料、要問い合わせ。

このお寺がつくっている「**普茶料理**」という中国風精進料理は有名なものだが、隠元豆という豆の名前も、隠元禪師に因むものであり、そんなと

普茶料理

江戸時代初期、中国から禪宗の一つである黄檗宗が持ち込んだ当時の中国式の精進料理が、普茶料理である。葛と植物油を多く使った濃厚な味と、一つの卓を四人で囲み、一品ずつの大皿料理を分け合って食べるという形式が特徴である。炒めや揚げといった調理技術には胡麻油が用いられ、日本では未発達であった油脂利用を広めた。「普茶」とは、普く多数の人にお茶を差し上げると言う意味で、寺での行事について打ち合わせの時に、茶礼という儀式を行い、その後の謝茶（慰労会）で出される中国風精進料理のことで、煎茶普及の一翼を担った。黄檗宗の開祖・隠元ゆかりの萬福寺らの黄檗系寺院には、普茶料理が食べられる所がある。

ころにまで、黄檗山のもたらした中国文化の影響がある。日本と中国の結びつきの深さを考えさせられる。



あじさいライトアップ

三室戸寺

114D4 154



タイムズ三室戸寺前第1・第2 1000円/120分、以降500円/60分 215台

宇治川から少し離れたところ、山の中腹にある。天皇家とゆかりある寺で、はじめ御室戸寺といったのが、三室戸寺と改められた。創立は、今から約1250年も遡る宝亀元年（770）光仁天皇のころである。宇治山の山奥、谷川の清流から現われたという千手観音菩薩（金銅仏）が本尊として祀られていた。これは、秘仏として、33年毎に開扉されていたという。平安時代は皇室の帰依深く、伽藍も増えていった。しかし、寛正元年（1460）、食堂から出火して伽藍はほとんどく燃えてしまった。その後もたびたびの兵火に遭い、現在の本堂は、文化11年（1814）の再建である。堂内には、清凉寺式の釈迦如来像や阿弥陀如来像などが安置されている。境内にある**三重塔**はこの寺のシンボルである。宝物殿は、毎月17日のみ公開。

5,000坪の大庭園は枯山水・池泉・広庭からなり、春の梅（250本）、桜、4月下旬～5月上旬頃の**ツツジ**（2万株）、6月～7月上旬の**アジサイ**（約50種・2万株）、7月上旬～8月中旬の**ハス**（約100種・250鉢）、秋の紅葉・秋明菊など四季を通じ美しい花模様を楽しめる。



美術館・博物館



広がる王朝貴族の世界

風俗博物館 1384 153

コンセプト堀川フラワー東パーキング(付近コインパーキング利用も)200円/30分 24時間可 12台

古代から近代にいたるまでの日本の風俗・衣裳を実物展示する博物館として、日本の服飾史や風俗史研究の第一人者として知られる井筒雅風により昭和49年(1974)にオープン。平成10年(1998)、展示装束が具体的に生活の中でどのように使われてきたかということを観覧できるように、「源氏物語〜六條院の生活〜」と題してリニューアル展示し、『源氏物語』の様々なシーンを選り、具現展示を行っている。

そして平成24年(2012)には平安初期を題材とした『竹取物語』を1/4展示に加え、平安中期を題材とした源氏物語の展示とともに、約400年という長きに渡った平安時代の服飾の流れを観覧できるような展示も追加された。平成28年(2016)の現在地移転では、等身大の時代装束展示を拡充し、考証復元に努めた。

調度品・寝殿の一部も展示し、書物や絵巻でしか触れられなかった源氏物語の世界をよみがえらせる。

近代科学技術発展の宝庫

島津製作所 創業記念資料館 13D1 149

京都市御池駐車場利用(P12)

昭和50年(1975)、創業100年を契機に、創業者初代島津源蔵を偲び、開設。ここ木屋町二条は、**島津製作所の創業の地**であるとともに、京都府が明治の初め欧米の最新技術を導入した実験所や工場など、多くの諸施設を設立した近代科学発祥の地でもある。初代が居住し、店舗としていたままの姿を残しており、創業以来の品々など多数を展示。我が国の近代科学技術の発達過程を見ることができ、平成23年(2011)4月、創業135年を記念してリニューアルをし、ストーリー・テーマに沿った展示となり、創業以来、製造販売してきた理化学器械、医療用X線装置や産業機器をはじめ事業活動に関連する歴史的な文庫・資料などを常設展示し、島津製作所の歩みと日本の近代科学技術の発展過程が見られる。**5つ展示室**では、初期の医療用X線装置ダイアナ号、初期のGS蓄電池、足踏式木製旋盤、明治15年理化学器械目録表、エデソン氏蓄音器、ダイナモ及モートル実験器、人体解剖模型、熱気機関(ホットエアエンジン)などや、個人経営時代の初代・二代目に係わる文書類、創業

から明治、大正時代までの理化学器械(一部輸入品を含む)がある。その他、昭和初期の理化学器械、標本ならびに産業用の分析・計測機器、明治から昭和に至る賞状、カタログ、記念写真集、島津製作所発行の科学雑誌などの文書、文献類などを陳列。

京都の歴史を学ぶ

京都市歴史資料館 28D4 148

御所東駐車場利用(P28)

「京都市史編さん所」を前身として昭和57年(1982)開館。1階資料展示室では、京都の歴史を古文書、絵画、絵図などの展示を通して理解していただけるように、特別展やテーマ展を年間4回程度開催。ガラスケース内のパネルは可動式で、展示品をより間近で見ることができる。同1階映像展示室では、「**平安京を歩く**」(19分)など京都の歴史・祭礼・風物や様々な事象の移り変わりを映像化した42本のビデオを、6台のモニターで視聴できる。2階閲覧相談室は、館が所蔵している京都の歴史に関する図書・史料の写真版を閲覧でき、(座席数11席)、京都の歴史を学ぶために、京都の歴史に関する一般的な相談を行っている。資料を複写可能。(有料複写サービス)。

日本の伝統を織りなす

西陣織会館 28A2 152

西陣織会館駐車場利用(P28)

見る(きものショー、手織りなどの実演)、**識る**(史料室)、**験す**(十二単・舞妓・小紋の着付け体験、手織り体験、マフラー製作体験)と銘打った京都を代表する伝統産業「西陣織」に関する博物館。小紋(おしゃれきもの)や浴衣(夏季)での、外出も可能となっている。西陣織のネクタイ、バック、小物を販売する売店も充実している。

一般には堀川通沿いの同施設から千本通に至る一帯が西陣と呼ばれ、**応仁**の乱で山名宗全率いる西軍が陣を張ったところ。上京区堀川通五辻西入るには、宗全の邸宅跡を示す碑が立っている。またこの地域は、町家の再生の各種プロジェクトも盛んに行われている。

樂焼450年の伝統のエッセンス

樂美術館 28A3 155

見学者専用駐車場

無料 10時~16時半 4台

桃山時代の初めに陶工**長次郎**が生み出した樂焼は、

千利休の侘び茶の理念を象徴する焼物として知られる。昭和53年(1978)、樂家十四代吉左衛門・寛入によって開館した樂美術館には、初代長次郎以来450年にわたる樂歴代の作品と茶道工芸美術品、文書資料が保存公開されている。展示ケース越しの観覧だけではなく、実際に手にふれる企画もある(要予約)。手にふれる樂茶碗鑑賞会では狭い罫り口を潜り小間茶室へ。陰翳礼賛、小間ならではの雰囲気の中で道具組を見、その後広間にて樂歴代の作品を手にとって鑑賞できる。感触、重さ、量感等、見るだけでは分からない世界を楽しもう。

平安京ゆかりの地に立つ

京都市平安京創生館 87D2 153

京都アスニー駐車場利用(P87)

平安京は、延暦13年(794)に桓武天皇により定められた日本の首都で、明治2年(1869)に明治天皇が東京に遷都するまでの約1100年間の皇居だった。

唐の都・長安や平城京にならって東西4.6km、南北5.3kmの長方形に区画された都城で、現在の京都市中心部に建設された。市内各所では当時の史跡が多数出土し、都の南玄関・羅城門跡のように立て札とともに紹介されていることも多い。他にも、都造りに重視された四神相応の地形や各方面の守りなどを調べても面白い。

平安京創生館は、平成18年(2006)、京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)内にオープン。平安時代に酒や酢を造る役所であった「造酒司」跡に立っており、入口には倉庫の柱跡が伺える。

館内で一番目を引くのが、「**平安京復元模型**」(1/1000・7.8m×6.6m)である。我が国最大級の歴史都市復元模型であり、考古学・歴史学・地理学・建築学等の研究者らの研究成果を結集し、当時の京都市中心部をきめ細かく再現したものである。国家的な饗宴施設だったという**豊楽殿の20分の1の復元模型**やその屋根を飾った**鴟尾の復元模型**(実物大・高さ1.5m)等も展示されており、興味深い。ボランティアガイドの解説がある。さらに、発掘調査で出土した遺物や復元品などで紹介する「平安京のくらしと文化」のコーナー、平安装束や平安貴族の遊び(囲碁・盤双六・貝合せ・偏継)を体験する「体験コーナー」など、様々な展示資料を常設している。



土の中の京都

京都市考古資料館 28A2 147

京都市考古資料館駐車場(又は付近コインパーキング利用も) 無料 9時~17時 2台

昭和51年(1976)財団法人京都市埋蔵文化財研究所設立、その業務で発掘・調査・研究の成果に基づいて、所蔵を展示公開して普及啓発をはかるため、昭和54年「京都市考古資料館」が開設された。

京都市内の発掘調査によって発見された各時代の考古資料を展示・公開。1階は玄関ホール・特別展示室・速報展示・情報コーナー、**2階は常設展示**では、時代変遷別、土器変遷別に約700点の考古資料が並べられ、テーマ展示も行われる。資料のほかにも、映像やパソコンで原始時代から近世にかけての京都の歴史を学ぶことができる。

「暮しが仕事 仕事が暮し」

河井寛次郎記念館 39B3 147

三井のリパーク 東山税務署東駐車場等付近コインパーキング利用 220円/30分 24時間可 7台

記念館は、大正・昭和にかけて京都を拠点に活動した陶工・河井寛次郎の住まい兼仕事場を公開したもの。

建物のみならず、館内の家具や調度類も寛次郎のデザイン、あるいは蒐集によるもので、それぞれ個性を発揮しつつも、不思議な統一感を生み出している。

寛次郎は、大正9年(1920)この地、五条坂に住居と窯を持ち独立。大正10年(1921)、「第一回創作陶磁展」を開催、以降生涯にわたり、作品を発表。大正15年(1926)に提唱された「民藝運動」で、思想家の柳宗悦、陶芸家の濱田庄司とともに活躍もした。昭和12年(1937)自らの設計により自宅を建築(現在の記念館)。

なかに入ると、当時にタイムスリップしたかのように。中庭をはさんで作業場だった**陶房**や**窯場**、**作品展示室**なども見学できる。作風は大きく、三期に分けられる。中国古陶磁を範とした初期、「用の美」の中期、「造形」の後期。

餅花が下がる曲戸裏の間などは1階に。2階には書斎や居室、女性らしい佇まいを見せる妻つねの部屋などもある。日本全国、特に飛騨高山の民家を参考に、寛次郎独自の構想をもとに80年以上前に建てられた記念館では、板の間を歩いて畳に座ることや、障子越しのやわらかな光を浴びることや、日本建築のすがすがしさを感じられる場所となっている。見て楽しみ、感じて喜び、真似て面白がる。この記念館の土産は、「生活を楽しむ知恵」なのだ。

国登録有形文化財「七宝」

並河靖之七宝記念館 57A4 152

付近コインパーキング利用

明治期から昭和初期にかけて活躍した、日本を代表する七宝家であり帝室技芸員にも任命された並河靖之の

社寺文化施設一覧

名称	電話番号 市外局番 (075) 所在地・交通 (最寄)	時間・所要分・休み	料金ほか (大(大学生)・高(高校生)・中(中学生)・小(小学生)) 《専用駐車場有無・料金》 *CPはコインパーキング	本文頁 地図索引
化野念仏寺 (あだしの)	861-2221 右京区嵯峨島居本化野町17 京都バス/島居本	9時～16時半 (12～2月は～15時半) 所要20分 積雪等の場合休みあり	一般500・高中400円・小無料 (保護者同伴に限る) 《掲載頁付記》	105 101A2
嵐山モンキーパーク いわたやま	872-0950 西京区嵐山元録山町8 阪急電車・嵐電/嵐山駅 市バス・京都バス/嵐山公園	9時～16時半 (入場は30分前) 所要60分 不定休 (悪天候による休園あり)	高校生以上600・中以下(4歳以上) 300円 《掲載頁付記》	107 101B4
安楽寺 (あんらくじ)	771-5360 左京区鹿ヶ谷御所ノ段町21市バス/錦林車庫前	10時～16時 所要40分 特別公開日のみ	一般500円・中以下無料 鹿ヶ谷かぼちゃ供養は1000円 特別公開は4月上旬の土日 (桜)・5月初旬5月上旬の土日祝 (ツツジ)・5月下旬～6月初旬の土日 (さつぎ)、7月25日 (鹿ヶ谷カボチャ供養)、11月の土日祝・12月上旬の土日 (もみじ) 《掲載頁付記》	63 57D2
今宮神社 (いまみや)	491-0082 北区紫野今宮町21市バス/今宮神社前 市バス/船岡山	9時～17時 (社務所)	参拝自由 《掲載頁付記》	82 80B2
岩倉具視幽棲旧宅・対岳文庫 (いわくらもちみかみゆうせい)	781-7984 左京区岩倉上蔵町100 京都バス/岩倉実相院	現在事前予約制 9時～17時 (入場～16時半) 所要20分 水曜休 (祝日の場合翌日)・年末年始休	一般400・高中200・小100円 ※ただし、11月中下旬頃は一般500円 《掲載頁付記》	71 72B1
石清水八幡宮 (いしみず)	981-3001 京都府八幡市八幡高坊30 京阪電鉄/石清水八幡宮駅	開門時間 1月20日～12月31日は6時～18時 (年末年始は変動) 所要40分	無料 《掲載頁付記》	131 132A1
引接寺 (千本まんま堂) (いんじやくじ)	462-3332 上京区千本通廬山寺上ル間魔前町34 市バス/乾隆校前	9時半～16時※拝観開始時間あり 所要20分 無休	無料 (本殿昇殿は500円) 《掲載頁付記》	88 87D1
宇治上神社 (うじがみ)	0774-21-4634 宇治市宇治山田59 JR・京阪電鉄/宇治駅	9時～16時20分 (授与所) 所要10分 無休	参拝自由 《掲載頁付記》	124 114D5
宇治市源氏物語ミュージアム	0774-39-9300 宇治市宇治東内4-5-26 JR・京阪電鉄/宇治駅	9時～17時 (入館～16時半) 所要30分 月曜休 (祝日の場合翌日)・年末年始休	高校生以上600・中小300円 《掲載頁付記》	125 114D5
梅宮大社 (うめのみや)	861-2730 右京区梅津フケノ川町30市バス/梅宮大社前	神苑は9時～17時 (入苑～16時半) 所要20分	参拝自由 神苑は高校生以上600・中小400円 《掲載頁付記》	110 101D4
雲龍院 (泉涌寺塔頭) (うんりゅういん)	541-3916 東山区泉涌寺山内町36市バス/泉涌寺道 JR・京阪電鉄/東福寺駅	9時～17時 (受付は～16時半) 所要20分 水曜休※但し11月を除く	400円 《泉涌寺参照》	(41) 39C5
永観堂 (禅林寺) (えいかんどう)	761-0007 左京区永観堂町48市バス/南禅寺・永観堂道・東天王町	9時～17時 (受付～16時) 秋の寺宝展期間中は異なる 所要30分	大人600・高中小400円 (画仙堂、庫裏、浴室、永観堂会館は除く) ※寺宝展期間は異なる 《掲載頁付記》	62 57D3
圓光寺 (えんこうじ)	781-8025 左京区一乗寺小谷町13市・京都バス/一乗寺下り松町	9時～17時 所要30分 年末休	一般800・高中小500円※秋の特別拝観は異なる 《掲載頁付記》	69 67C4
円通寺 (えんつうじ)	781-1875 左京区岩倉楠枝町389 京都バス/西橋村 (円通寺前)、楠枝くるすの公園前	10時～16時半 (12～3月は～16時) 受付は30分前 所要20分 水曜日・12月末3日間 (不定)・特別法要日	高校生以上500 (団体は事前申込)・中小300円 (小は要大人同伴) 30名以上の団体は要事前申し込み 《掲載頁付記》	73 72A2
圓徳院 (高台寺塔頭) (えんとくいん)	525-0101 東山区高台寺下河原町530市・京阪バス/東山安井	10時～17時 (閉門は17時半) 所要30分	大人500・高中200円 《高台寺駐車場利用》	(51) 39C2
厭離庵 (えんりあん)	861-2508 右京区嵯峨二尊院門前善光寺山町2市バス/嵯峨釈迦堂前	9時～16時 所要20分	11月1日～12月7日のみ拝観 志納 (500円位) それ以外は電話予約による申込みのみ 《清涼寺駐車場利用》	106 101B2
延暦寺 (えんりやくじ)	077-578-0001 滋賀県大津市坂本東町4220 京都・京阪バス/延暦寺バスセンター	東塔は9時～16時 西塔・横川は9時～16時 (12～2月は9時半～16時) 受付は15分前 所要60分	大人1000・高中600・小300円 (国宝殿は別途大人500・高中300・小100円) 《掲載頁付記》	76 72D3
黄梅院 (大徳寺塔頭) (おうはいいん)	231-7015 (京都春秋事務局) 北区紫野大徳寺町市バス/大徳寺前	10時～16時 (受付終了) 所要30分	春秋の特別公開のみ 一般800・高中400円・小以下無料 (大人同伴) 《大徳寺駐車場利用》	(82) 80B2
大石神社 (おおいし)	581-5645 山科区西野山桜ノ馬場町116 京阪バス/大石神社前	9時～16時 所要20分 休館日なし	拝観無料 《掲載頁付記》	118 8C4
大河内山荘 (おおこうち)	872-2233 右京区嵯峨小倉山田淵山町8 市・京都バス/野々宮	9時～17時 (受付は30分前) 所要40分	高校生以上1000・中小500円 《掲載頁付記》	102 101B3
大田神社 (上賀茂神社の境外摂社) (おおた)	075-781-0907 北区上賀茂本山340市バス/上賀茂神社前	9時～16時半 所要15分	境内自由 カキツバタ育成協力金 (開花時) 300円 (上賀茂神社駐車場利用可 (5/1・5・15・16除く))	- 80D1
大原野神社 (おおはらの)	331-0014 西京区大原野南春日町1152 阪急バス/南春日日町	9時～17時 所要20分	参拝無料 《掲載頁付記》	126 8C1
アサヒグループ大山崎山荘美術館 (おおよまぎざんそう)	957-3123 (総合案内) 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 JR京都線/山崎駅 阪急京都線/大山崎駅	10時～17時 (入館は30分前) 所要30分 月曜 (祝日の場合は翌火曜)、臨時休館、年末年始、他休	企画展により異なる。 大高500円・中小無料 《掲載頁付記》	130 8A1
愛宕念仏寺 (あたぎ)	285-1549 右京区嵯峨島居本深谷町2-5 京都バス/愛宕寺前	9時～16時15分 所要20分	高校生以上500円・中小無料 《掲載頁付記》	105 101A1
乙訓寺 (おとくにでら)	951-5759 京都府長岡京市今里3丁目14-7 阪急/長岡天神駅より阪急バス/薬師堂	8時～17時	高校生以上500円・中以下無料 ボタンの寺としても有名で、4月下旬から5月上旬頃は、約2,000株の花が大輪の花を咲かせる。 《500円/回 50台》	130 8B2

※内容は各物件の都合により、予告なく変更される場合があります。訪問の際には、各施設へお確かめください。

名称	電話番号 市外局番 (075) 所在地・交通 (最寄)	時間・所要分・休み	料金ほか (大(大学生)・高(高校生)・中(中学生)・小(小学生)) 《専用駐車場有無・料金》 *CPはコインパーキング	本文頁 地図索引
ガーデンミュージアム比叡	707-7733 左京区修学院尺羅ヶ谷四町ヶ嶺4 叡山ヶケブル・ロープウェイ/比叡山頂駅	10時～17時半 (入園は～17時、季節により異なる) 所要100分 木曜日・12月初旬から4月中旬の冬季	中学生以上1200・小600円 (季節により異なる) 《掲載頁付記》	77 72C3
戒光寺 (泉涌寺塔頭) (かいこうじ)	561-5209 東山区泉涌寺山内町29 JR・京阪電鉄/東福寺駅 市バス/泉涌寺道	9時～17時	無料 10名以上は要予約 (内陣特別拝観は春・秋のみ、500円) 《泉涌寺駐車場利用》	(41) 39B4/5
蚕の社 (木烏坐天照御魂神社) (かいこのやしろ)	861-2074 右京区太秦森ヶ東町50 嵐電/蚕の社駅 市・京都バス/蚕の社 地下鉄東西線/太秦天神川駅	自由拝観 所要15分	参拝無料 《掲載頁付記》	97 87B2
勸修寺 (かじゅうじ)	571-0048 山科区勸修寺仁王堂町27-6 地下鉄東西線/小野駅	9時～16時 所要20分	高校生以上500・中小300円 (庭園拝観のみ) 《掲載頁付記》	119 114A3
首途八幡宮 (かどで)	431-0977 上京区智恵光院通今出川上ル桜井町102-1 市バス/今出川大宮	参拝自由 所要15分	境内自由 《掲載頁付記》	141 87D1
上賀茂神社 (かみがも)	781-0011 北区上賀茂本山339市バス/上賀茂神社前、上賀茂御園橋	境内 (楼門・授与所) は8時～16時45分 (祭典により異なる) 所要30分	参拝自由 (国宝・本殿特別参拝とご神宝の拝観は、大人500円・中以下無料 (家族同伴者要)、10時～16時 (葵祭・年末年始休) 《掲載頁付記》	79 80C1
河井寛次郎記念館 (かわいかんじろう)	561-3585 東山区五条坂鐘鈴町569市バス/馬町	10時～17時 (入館～16時半) 所要20分 月曜 (祝日の場合翌日)、盆・年末年始休	一般900・大高500・中小300円 《掲載頁付記》	137 39B3
漢検 漢字博物館・図書館 (漢字ミュージアム)	757-8686 東山区祇園町南側551 市・京阪バス/祇園	9時半～17時 (入館～16時半) 所要30分 月曜 (祝日の場合翌日)・年末年始休 ※時期により異なる場合あり (HP参照)	一般800・大高500・中小300円 (修学旅行生は2名以上は100円引き) 《掲載頁付記》	50 39B1
観音寺 (普賢寺大御堂) (かんのんじ)	0774-62-0668 京都府京田辺市字普賢寺下大門13 JR・近鉄電車/三山木駅	9時～17時 不定休 所要20分	志納料500円 《掲載頁付記》	134 132B2
祇王寺 (大覚寺塔頭) (ぎおうじ)	861-3574 右京区嵯峨島居本小坂町32 市・京都バス/嵯峨釈迦堂前	9時～16時50分 (受付は～16時半) あり、大人券のみ 所要15分	一般300・高校生以下100円 (大覚寺との共通券あり、大人券のみ) 《掲載頁付記》	(104) 101A2
ギオンコーナー	561-3901 (おおきに財団) 東山区祇園町南側570-2 祇園甲部歌舞練場小劇場 市・京阪バス/祇園	①18時～②19時※修学旅行昼間の特別公演は要問合せ 所要60分 年末年始休	一般入場料金は23歳以上5500・16～22歳未満3850・7～15歳未満3300円 修学旅行小中高生は1500円※要事前申込 《掲載頁付記》	49 39B2
北野天満宮 (きたのてんまんぐう)	461-0005 上京区馬喰町 市バス/北野天満宮前	7時～17時 社務所は9時～16時半 (宝物殿は9時～16時) 所要30分	境内は参拝自由 (観梅・青もみじ・紅葉シーズンは有料エリアあり) 宝物殿特別拝観は一般1000・高中500・小と修放生250円、公開日時はHP参照 《掲載頁付記》	85 87C/D1
貴船神社 (きふね)	741-2016 左京区鞍馬貴船町180 京都バス/貴船 叡山電鉄/貴船口	6時～20時 (12/1～4/30)は～18時、行事等により変更あり) 社務所は9時～17時 所要20分	参拝自由 《掲載頁付記》	78 9H3
旧三井家下鴨別邸 (きゅうみついついけしもがもべてい)	366-4321 左京区下鴨宮河町58-2 市バス/葵橋西詰、出町柳駅前	9時～17時 (受付は～16時半) 所要20分 水曜 (祝日の場合翌日)・年末休	一般500・高中300・小200円 ※一般は土日祝日は600円 《京都市出町駐車場利用》	(31) 28D2
京都御苑・御所 (ぎょうえん・ぎょしよ)	211-6364 上京区京都御苑3番地 地下鉄/今出川駅、丸太町駅	所要60分	参拝自由 御苑及び離宮等の施設 (京都御所・仙洞御所・京都迎賓館・修学院離宮・桂離宮) の拝観・見学は宮内庁のHPを参照 《掲載頁付記》	27 28C3
京都国際マンガミュージアム	254-7414 中京区烏丸通御池上ル金吹町452 地下鉄/烏丸御池駅 市・京都バス/烏丸御池	10時半～17時 (受付は30分前) 所要30分 水曜 (祝日の場合翌日)・年末年始・メンデナンス期間休	大人1200・高中400・小200円、特別展は別料金 《掲載頁付記》	26 13C1
京都国立近代美術館	761-4111 左京区岡崎門勝寺町26-1市バス/岡崎公園 美術館・平安神宮前 地下鉄/東山駅	10時～18時 (受付は30分前まで、企画展開催中の金曜は夜間開館あり) 所要30分 月曜 (祝日の場合翌日)・年末年始・展示替期間休	一般430・大130円・高校生以下無料 (コレクション・ギャラリー)、企画展は展示により異なる。 《掲載頁付記》	58 57A3
京都国立博物館	525-2473 東山区茶屋町527市バス/博物館二十三間堂前 京阪電鉄/七条駅	9時半～17時 (金曜は夜間開館あり) 入館は閉館の30分前まで 所要60分 月曜 (祝日の場合翌日)・年末年始休	名品ギャラリー (平常展示) は一般700・大学生350円・高校生以下無料 ※特別展は異なる。特別展の前後休期間のみ庭園や名品ギャラリー (平常展示) は見学できる。HP確認。 《掲載頁付記》	42 39B3
京都市京セラ美術館	771-4334 左京区岡崎公園内市バス/岡崎公園 美術館・平安神宮前 地下鉄/東山駅	10時～18時 (最終入館は展示により異なる) 所要30分 月曜 (祝日の場合開館)・年末年始休	コレクションルーム：一般730・高校生以下300円※特別展は異なる。 《掲載頁付記》	58 57B3
京都市考古資料館	432-3245 上京区今出川通大宮東入ル元伊佐町265-1 市バス/今出川大宮、市バス/堀川今出川	9時～17時 (入館は～16時まで) 所要20分 月曜 (祝日の場合翌日)・年末年始休	無料 《掲載頁付記》	137 28A2
京都市青少年科学センター	642-1601 伏見区深草池ノ内町13 市バス/青少年科学センター前 京阪電鉄/藤森駅 地下鉄・近鉄電車/竹田駅	9時～17時 所要60分 水曜 (祝日の場合翌日、春・夏・冬休みの水曜日は開館)・年末年始休	科学センター入場料 一般520・高中200・小100円 プラネタリウム観覧料 一般520・高中200・小100円 《掲載頁付記》	139 114C2
京都市動物園	771-0210 左京区岡崎法勝寺町 (岡崎公園内) 市バス/岡崎公園動物園前 地下鉄東西線/蹴上駅	3月～11月は9時～17時、12月～2月は9時～16時半 (入園は閉園の30分前) 所要40分 月曜 (月曜が祝日の場合はその翌平日)・年末年始休	一般750円・中以下無料 《掲載頁付記》	59 57B3

※時間は季節・天候によって若干変わる場合があります。

記載内容は2025年3月時点の情報です。

京都人気観光スポットタクシー所要分

編集後記

本書は、タクシー等車両で京都巡りをされる、グループの方々や修学旅行生のガイドブックとして、発地での事前計画、そして当地での案内として、役立つようなガイドをと企画編集いたしました。

編集にあたり、経験豊富な大手タクシー会社様には、白地図のアイデアや人気スポット等のアンケートにお応えいただき、その集計を読者の方にお届け出来ました。ご協力にあらためて感謝申し上げます。

この冊子が、悠久の歴史と文化をもち、新しい観光アイデアを発信し続ける町・京都のファンの方々の一助となり、京都巡りに役立つことを願っております。

最後になりましたが、本書編集にあたり、資料・写真等ご協力いただきました多くの皆様方に、この場を借りて心から御礼申し上げます。

主な参考文献

林屋辰三郎／奈良本辰也監修『京都の歴史(全10巻)』学芸書林、1970～1976
 佐和隆研 ほか編集『京都大辞典』淡交社、1984
 竹村敏則『昭和京都名所図会(全7巻)』駸々堂、1989
 京都市文化観光局文化財部文化財保護課 編『京都市の文化財 京都市指定・登録文化財集』京都市文化観光局、1992
 上田正昭／吉田光邦監修『京都大辞典 府域編』淡交社、1994
 その他京都市観光協会や各施設の公式HPを参考としております。

京都修学旅行タクシー班別研修ガイド タクシー観光 おすすめ京都編 最新版

定価990円(本体900円+税10%)

2025年5月1日 第1版第1刷

編集 ユニプラン編集部

橋本豪

デザイン 岩崎宏

発行人 橋本良郎

発行所 株式会社ユニプラン

〒601-8213 京都市南区久世中久世町1丁目76

TEL. (075) 934-0003

FAX. (075) 934-9990

振替口座 01030-3-23387

<http://www.uni-plan.co.jp>

印刷所／株式会社ティ・プラス

ISBN978-4-89704-617-4 C2026



清水寺	嵐山	金閣寺	二条城	銀閣寺	南禅寺	八坂神社	高台寺	平安神宮	鞍馬・貴船	四河原町	大下鴨神社	東寺	京都駅ビル	知恩院	京都市京セラ美術館	三十三間堂	東本願寺	西本願寺	京都御所	龍安寺	錦市場	東福寺																																		
41	32	21	24	28	34	25	11	23	12	3	11	55	60	55	63	58	48	65	22	48	42	35	5	27	20	10	18	8	14	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29															
24	53	40	25	14	4	12	11	54	67	98	64	71	51	57	63	27	20	41	22	48	30	49	24	27	18	24	27	21	30	65	20	78	42	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29		
18	48	40	25	11	23	12	3	11	54	67	98	64	71	51	57	63	27	20	41	22	48	30	49	24	27	18	24	27	21	30	65	20	78	42	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29	
7	39	40	18	23	12	3	11	54	67	98	64	71	51	57	63	27	20	41	22	48	30	49	24	27	18	24	27	21	30	65	20	78	42	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29		
5	39	42	21	25	15	3	11	54	67	98	64	71	51	57	63	27	20	41	22	48	30	49	24	27	18	24	27	21	30	65	20	78	42	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29		
14	45	36	19	14	4	12	11	54	67	98	64	71	51	57	63	27	20	41	22	48	30	49	24	27	18	24	27	21	30	65	20	78	42	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29		
63	78	45	51	50	55	59	60	55	63	58	48	65	22	48	30	49	24	27	18	24	27	21	30	65	20	78	42	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29								
10	36	36	14	25	16	7	7	12	54	67	98	64	71	51	57	63	27	20	41	22	48	30	49	24	27	18	24	27	21	30	65	20	78	42	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29	
21	38	40	21	44	35	23	21	30	65	20	78	42	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29
22	38	41	20	38	29	18	16	25	64	13	75	35	5	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29	
11	39	42	22	19	11	5	8	7	59	8	63	29	27	20	15	8	15	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29		
15	45	37	18	12	4	12	11	1	55	12	57	23	31	24	10	18	8	14	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29			
8	41	45	24	32	22	10	8	18	64	12	69	34	15	8	14	18	8	14	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29			
15	37	40	19	37	28	17	15	23	63	12	74	34	11	3	20	24	8	13	27	13	7	24	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29						
19	32	32	15	41	30	21	19	27	60	16	80	37	9	8	23	27	13	7	24	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29									
27	39	19	13	19	21	24	23	17	47	17	57	15	30	22	24	18	27	19	24	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29									
47	26	12	23	37	42	44	44	38	49	37	69	33	44	42	43	41	50	42	37	26	12	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29									
15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29											
25	48	57	34	48	39	27	25	35	72	24	83	46	15	17	32	35	15	21	25	37	59	29	15	32	34	13	27	21	12	11	13	55	5	63	23	21	13	12	13	17	10	14	15	38	29											



タクシー利用の注意

◆道路状況について

桜・紅葉の時期など観光客の多いシーズンはもちろん、1年を通して交通渋滞が発生しています。また、渋滞しやすい場所もあり、上記所要分はあくまで目安としてご利用ください。

※所要時間の計算方法：距離×1.5（信号など）÷速度（30Km/h）、嵐山・大原・鞍馬寺は郊外なので、速度（40Km/h）で計算

渋滞しやすい場所の一例

・京都駅周辺、河原町通り（特に御池～四条）、四条通り（特に河原町～烏丸）、東大路通り（特に南行き（八坂神社・祇園→清水寺・京都駅方面））